



西海市社協だより  
Saikai City of Welfare with Scrum

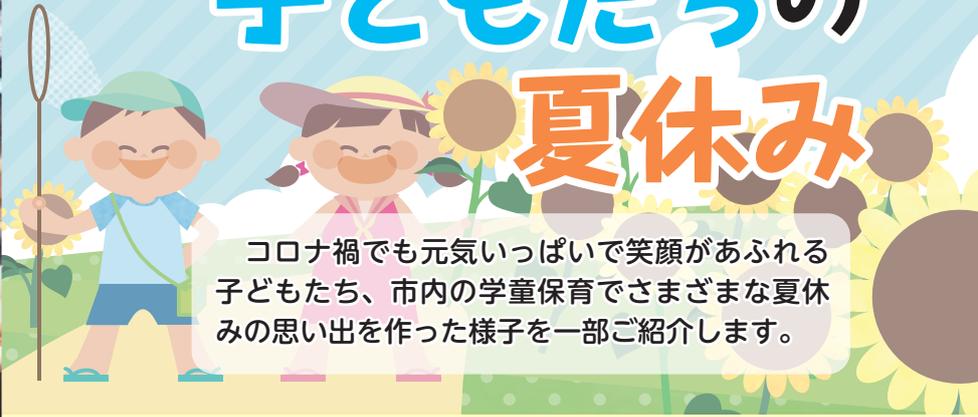


みんなで  
過ごした  
夏の思い出

神浦川でスイカ割り  
(大島学童保育)

# 子どもたちの夏休み

コロナ禍でも元気いっぱい笑顔があふれる子どもたち、市内の学童保育でさまざまな夏休みの思い出を作った様子を一部ご紹介します。



## 夏の思い出 いっぱい

### はちのこクラブ (西海町横瀬)

くじ引きで大きなお菓子をゲット



8月24日、はちのこクラブで夏祭りが行われました。  
夏祭りに向けて、子どもたちがポスターや看板作りなどにも取り組みました。子どもたちが考えて作った出店もあり、折り紙で作ったかわいらしい商品などが並びました。  
大人気のスーパーボールすくいでは、たくさんある中でも、きれいに光るスーパーボールを狙う子が多く、上手にすくえた子は満面の笑顔でした。



真剣な顔でスーパーボールすくい

### みひかりクラブ (大瀬戸町瀬戸)

みひかりクラブでは、大島町の今村昭利さんを講師に迎え、囲碁教室が行われました。

西海市の囲碁人口を増やそうと、4年前から取り組まれていいます。今年度3回目となった8月19日の教室では、「ルールはもう分かっている」と1年生達からも頼もしい声が聞かれ、低学年同士でも熱い対局が続きました。

今村さんは「西海市内にも囲碁が上手な子たちがいてうれしい」と話しました。



囲碁教室の様子

## じゅん心学童クラブ(大瀬戸町雪浦)



大人気のかき氷

じゅん心学童クラブで、8月19日に夏祭りが行われました。くじ引きや射的などたくさんのお店があり、児童たちは引換券を持って回りました。大人気はかき氷で、何杯も食べたがって先生たちから心配される子も。スーパースポールすくいでは、簡単に10個すくう子がいる一方で、すぐにポイが破れ、穴があったポイでチャレンジし続ける子など、どの子も笑顔で夏祭りを満喫しました。

## 大島学童保育



ドキドキの空中回廊

大島学童保育では、8月5日と19日に県立西彼青年の家に行き、さまざまな体験を行いました。パークテラーリングでは、森の中にある動物のカードを探し、班ごとに得点を競いました。自分たちの見つけたカードが他の班に見つからないように、「見つけたって大声で言ったらだめだよ」と戦略を練る姿も。森の中にある空中回廊では、少し緊張したようでしたが、無事に最後まで渡り終えて、「楽しかった」と話しました。



## お下がり服の 地域循環

年間を通して各町を回って開催しているファミリーサポートセンターの事業説明会に、ご寄付いただいたベビー・子供服を持って回っています。

まだ着られる子供服が次に必要としている人のところへ回っていくことで、環境にも子育て家庭にも優しい地域循環が生まれます。家から着られなくなったベビー服を持ってきて、今必要としている子供服と交換していく方もいて、西海市内でぐるぐると地域の輪が広がっています。



お気に入りの服を発見！

## お下がり服のご提供を お待ちしております！

市内中学校・高校の制服やベビー服、子ども服など、地域に循環させませんか？

ご協力いただける方は、西海市社協本所・各支所までお持ちいただくか、本所までご連絡ください。  
(電話29-4081)



## ファミリーサポートセンター事業説明会

- 9月10日(土) 西海総合福祉センター
- 9月17日(土) 大島離島開発総合センター
- 10月8日(土) 西彼保健福祉センター(遊湯館)
- 10月22日(土) 西海市社協崎戸支所
- 10月29日(土) 大瀬戸コミュニティセンター  
(時間: 10時~11時半)



事業について聞いてみたい方、利用を迷っている方、提供会員・依頼会員どちらでもお気軽にご相談ください。ご寄付いただいたお下がり服も用意していますので、ぜひお越しください。



9月15日 老人の日

9月の第3月曜日は「敬老の日」。長年にわたり社会を支えてきた方の長寿を祝う日です。

また、9月15日の「老人の日」から21日までの1週間を「老人週間」と定め、社会の礎を築いた高齢者に感謝の気持ちを表す催しが各地で行われます。

元気な姿をご紹介します

お年寄りが元気でいると、町も活気に溢れます。住み慣れた地域で支え合いながら、いきいきと年輪を重ねた方々をご紹介します。

81歳 新たななる挑戦に 胸を躍らせ



1反5畝のそば畑

西彼町の生まれ育った家で、牛や豚を100頭以上飼って家畜をしていた長尾運吉さん。現在は、米や木炭・竹炭を作って直売所に出しています。今年からは、そばと大豆の栽培に挑戦しており、きれいな花を眺めながら、実がなるのを楽しみにしています。

夫婦で支え合い



ご夫婦仲良く

平島で生まれ育ち、終戦後にサツ子さんと結婚し、夫婦で農業をしていた西昭三さん。40歳の頃、島の建設会社に就くも、再び平島へ戻り漁業を営みながら、地域に貢献してきました。6年前に平島を離れ、94歳となった現在の楽しみはテレビで歌番組や相撲を観ること。特に歌は演歌が好きで、平島のおくんちなどでは自慢の歌声を披露していたそうです。

社協レンタカー

車いす移動車で出掛けてみませんか

どなたでも利用できる社協のレンタカーに車いすのまま乗り込める「車いす移動車」(AT車)を備えています。車いすから座席へ乗り移る必要がないため、高齢の方や障がいのある方の外出を支援し、介助する方の負担も減らします。『この車があれば気軽に外出できる』と好評です。ぜひご利用ください。

※福祉優待料金は、要介護1以上の認定を受けている方、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳保持者及び介護者のご利用に適用されます。



車いす移動車料金表

利用区分	24時間までの貸出料金
一般	6,000円 (5,000円)
社協会員	5,000円 (4,000円)
福祉団体	3,000円 (2,500円)
福祉優待	4,000円 (3,000円)

( ) は24時間以降の加算料金

25人乗りマイクロバス・10人乗りワゴン車も貸し出しています。



西海町丹納地区では、コロナ対策を取りながら、新しい取り組みを始めました。その名は「かたろう会」。

発起人は、丹納地区の民生委員・児童委員の笹山恒子さんと川口みづほさん。民生委員・児童委員とし

## 丹納地区の新しい取り組み

# かたろう会

～居場所・交流・つながり事業～



テーブルにお花を飾って

て、ひとり暮らしの方の訪問をする中で、コロナで人と顔を合わせる機会が減って寂しいという声を聞き、みんなのいこいの場を作りたいと思うようになり、二人で「かたろう会」を立ち上げました。

地域の人は誰でも参加でき、楽しくおしゃべりをしたり、料理やものづくりなどもみんなで行う計画です。丹納行政区は、丹納・石田・江里・木場の4地区あり、丹納公民館と木場公民館で交互に月1回の開催を予定しています。

7月20日に第1回が開かれ、11人の参加者が集まりました。新型コロナウイルスの影響で久しぶりに会う人も多在中、おしゃべりが盛り上がり



丹納地区担当の笹山さん

テーブルの真ん中には、笹山さんが持ってきたお花がきれいに飾られ、次回は「私たちが用意せんばね」と張り切る参加者の声も聞かれました。

川口さんと笹山さんは、「自分たちがしているのはきつかけ作り、それがいい刺激になったよう良かったです。来月は何をしようかとみんなで話をするので、先に楽しみを作ることができたらいいと考えている」と、かたろう会への思いを話しました。

### 有料広告

#### <見積無料>

仏壇・仏具の販売・製作・修理・移設・処分など、お気軽にご相談ください。

## 池田仏具店

西海市西海町七釜郷567-29  
電話・FAX 0959-33-2123



# 学費の備え大丈夫?

授業料の費用を  
借りたい。

入学金や制服代  
が足りない。

## ◆生活福祉資金◆ 教育支援資金



# 進学を応援します

高校や大学等への進学に必要な入学金や授業料などで困った時、必要な費用をお貸しすることで進学や就学の継続を支援し、世帯の自立を支援する「教育支援資金」があります。

### 対象者

低所得世帯で資金の融通を他から受けることが困難な世帯

### 教育支援資金の種類

- 教育支援費**：授業料や通学費、寮費など就学するために必要な費用
- 就学支度費**：入学金や制服の購入費など入学に際して必要な費用



資金の種類	貸付限度額		据置期間	償還期間	貸付利率
教育支援費	高等学校・高専	月額 <b>3.5万円</b> 以内	卒業若しくは退学した翌月から 6カ月以内	※据置期間 経過後、 10年～ 20年以内	無利子
	高専（専門課程）	月額 <b>6万円</b> 以内			
	専修学校				
	短期大学				
就学支度費	大学	月額 <b>6.5万円</b> 以内			
	<b>50万円</b> 以内				

※貸付金額によって、償還期間の設定が異なります。

### ご利用の条件

長崎県育英会や日本学生支援機構の奨学金、母子父子寡婦福祉資金等の貸付制度が優先です。また、原則として連帯保証人が必要です。

### 注意点

既に支払い済みのものに対する貸付はできません。また、申込から貸付金交付まで約1カ月程度かかりますのでお早めにご相談下さい。

7月26日、西海市民生委員児童委員協議会連合会のひきこもり研修が大島文化ホールで行われ、民生委員児童委員、主任児童委員の皆さんと一緒に参加しました。

講師の佐世保市若者サポートステーション統括コーディネーター山北眞由美さんから、8050時代を見据えて「不登校（引きこもり）」の理解や支援を深め共感できる地域づくりをーというテーマでお話がありました。

不登校やひきこもりなどで学校に行けない、家から出られない人の気持ちに寄り添うことが一番大切であるとお話がありました。本人にも原因や理由が分からないことが多く、保護者である親も子どもと同じく悩み、苦しんでいるということに気づかされました。

さらに、親や学校の先生、友人から学校に行く

ことを約束させられたり、すすめられたりすることが、学校に行きづらくなる原因の一つになっていると聞き、学校へ行くことを目的とした安易な助言や声かけは本人をより苦しめてしまう場合があるのだと考えさせられました。

今後の業務で当事者の方と関わる時には、気持ちを守ることを受け止めて、寄り添う姿勢で接していきたいと思えます。（大島支所地域福祉係 山邊淳之介）



研修会の様子

## 研修報告 ひきこもり研修 気持ちに寄り添う支援を



# ファミサポ物語り

## 西海市のばあばとの交流編



**提供・依頼会員 募集中！**  
★登録無料★

[連絡先及び問い合わせ先]

**ファミリー・サポート・センターさいかい**

(西海市立大島児童館内) 担当 麻生

〒857-2427 西海市大島町1766番地

電話・FAX: 34-2139 携帯: 080-2694-8670

# 9月1日は「防災の日」

## 備えよう！非常持出袋と防災意識

### ●日頃の備えがあなたと大切な人を救う

9月1日は防災の日です。皆さん、災害への備えは大丈夫でしょうか。防災の日をきっかけに、災害への備えをしっかりと確認してください。

災害が発生した時には、日頃の備え、予備知識と備蓄品が、あなたとあなたの大切な人を守るためにとても重要です。非常持出袋の準備や、家族で確認しておくことについてもチェックしておきましょう。

家族の避難場所はどこか、学校にいるとき、会社にいるときなど、災害時のシミュレーションをして、それに合わせた準備が必要となります。防災意識を高め、さまざまな準備を進めていきましょう。

### 非常持出品の例

- 飲料水
- 懐中電灯
- ラジオ
- 救急セット
- 軍手       タオル
- レジャーシート       ロープ
- 使い捨てカイロ       ティッシュ
- 非常食       ろうそく、ライター
- 石鹸       ゴミ袋
- 防犯ブザー又は笛       マスク
- お薬手帳



### 家族で確認しておくことの例

- 避難場所
- 避難場所への安全な避難ルート
- お互いの安否確認の方法
- 災害伝言ダイヤルの利用方法
- ハザードマップ
- かかりつけ病院の連絡先
- 子どものお迎え・引き取りの方法など



# 「野菜を探そう!」クイズ

旬の野菜の詰め合わせが  
当たる!

よかところ様ご提供



下のマスの中に、野菜の名前がかけています。  
全部で9つ、見つけてください!  
(たて・よこ・ななめに読むものもあります)



ハガキにクイズの答え(野菜の名前9つ)・氏名・住所・電話番号・年齢・社協だよりの感想を書いてご応募ください。

抽選で正解の方5人に「旬の野菜の詰め合わせ」を差し上げます。

(応募先) 〒851-3506 西海市西海町黒口郷1477番地1  
西海市社会福祉協議会  
「野菜を探そう!」クイズ係  
メールアドレス  
scrum@shakyo-saikai.jp



(締切り) 10月15日まで(必着) メールはこちら↑

子どもたちの囲碁教室の様子を取材に行き、低学年の子たちが集中して対局している姿にとっても驚きました。ルールを知らない私にとってはとても難しいようなイメージがありました。が、楽しそうな姿を見て、私も一度習ってみたいなと思いました。講師の今村さんは夏休みに12か所の学童保育で囲碁教室をしたそうです。西海市の子どもたちがプロ棋士になったというニュースを聞く日が来るかなと楽しみにしていました。(N)

## 編集後記

お困りではありませんか?

法律問題  
ご相談ください  
要予約

相談  
無料

借金や離婚、土地、遺産相続など法律上のことでお困りではありませんか。暮らしの困りごとを解決するため、弁護士がご相談に応じます。  
※状況によっては、リモートでの相談となります。

◆ 10月20日(木) 相談時間 13時~17時

場所: 西海市社協大瀬戸支所  
大瀬戸町瀬戸板浦郷920番地12

予約先  
西海市社会福祉協議会 電話29-4081



暮らしや仕事などで悩んでいませんか

相談無料

秘密厳守

一人で悩まず  
ご相談ください

生活のこと

- ◆収入が不安定で生活費のやりくりで困っている
- ◆借金や滞納が多くてどうしたらいいかわからない



仕事のこと

- ◆仕事をしたいがなかなか決まらない
- ◆仕事が長続きしない
- ◆失業した



西海市生活支援相談室 電話 29-4081

西海市社会福祉協議会内  
西海市西海町黒口郷1477番地1  
相談日: 月曜日~金曜日(8時30分~17時30分)  
Mail: chiiki@shakyo-saikai.jp

## ご寄付・お礼

○7/16、8/15受付分

社会福祉事業資金として次の方々から心温まる善意の寄付をいただきました。地域福祉活動などに大切に活用させていただきます。皆さまのご厚情に心から感謝申し上げます。  
なお、本会への寄付金は税額控除の対象となります。

▽忌明寄付

西彼町

◆北島淳朗様 (故 榮様)

大島町

◆匿名希望

大瀬戸町

◆原田かおり様

市外

◆池上修一様(故 茂利様)

匿名希望

▽一般寄付

崎戸町

◆匿名希望

◆匿名希望